厚木ロータリークラブ週報

JAPAN　第2780地区　Atsugi Rotary Club Weekly

会長　森住　等
副会長　和田勝美
幹事　栗原良幸
副幹事　畑中雄太
会報・IT　建部卓也

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021～2022　国際ロータリー会長　シャカール・メータ

例会場　厚木商工会議所5F　大会議室
例会日　毎週火曜日　12：30～
事務所　厚木市栄町1丁目16番15号　厚木商工会議所内

http://www.atsugi-rotary.jp　メールアドレス info@atsugi-rotary.jp　TEL.046-222-5811　FAX.046-222-5821

第2980回例会（6月14日）☆司会　滝澤　勇SAA

点鐘　…森住　等会長

斉唱　…奉仕の理想

会長の時間

◎会長挨拶

今少しで会長職も１年を向えます。

６月が〆月というのはずいぶん変わっていると思いました、日本では３月や１２月が普通ですが、さすがロータリー　世界基準で考えると６月末でも納得できます。

皆さんの今の地位や立場は、努力や実力・先人の力・仲間の助け・タイミング等いろいろありますが、運も大きいのではないでしょうか。

“なあんだ運か”と考える人もいると思いますが、ここに居られる方々もその運に助けられたことがあるのではないでしょうか、その運を引寄せるのは皆さんの魅力です。

前向きな思考や人のためにと思う気持ちだったり、自分の周りに人が寄ってきてくれる　そんな魅力を伸ばしていきましょう。

◎会長報告

ガバナー事務所　より

・2023年メルボルン国際大会のご案内資料
・2022年規定審議会　『クラブと地区に関連する重要な変更』について

ロータリー米山記念奨学会　より

・ハイライトよねやま　Ｖｏｌ．２６７

あつぎ鮎まつり実行委員会　より

・第76回あつぎ鮎まつり協賛金について（お願い）

幹事報告

◎例会変更

・厚木県央ＲＣ
　6月24日（金）→　年度末親睦例会　点鐘18：00
　厚木アーバンホテル

スマイル

森住　等会長・栗原良幸幹事

常磐AG、ヒューストンの国際大会からお帰りなさい。楽しい土産話し、期待しています。例会の卓話も今日が今年度最後です。山口さん「大取り」の卓話、宜しくお願いいたします。

常磐重雄君

無事、ヒューストンの国際大会から戻ってこれました。旅の様子はまた改めて報告させて頂きます。バッチリ陰性なのでご安心を！

難波有三君

入会記念日のお祝いありがとうございます。

前島憲司君

結婚記念日のお祝いありがとうございます。いつの間にか結婚16周年になりました。2人とも50歳代に突入し時の流れの早さと年をとったことを感じます。

石村哲也君

妻の誕生日祝いありがとうございます。19日忘れないようにします。

早嵜慶一郎君

結婚記念日のお花が届きました。いつもありがとうございます。

今日のお祝い　「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

＊事業所開設
西迫　哲君（21日）
小林　透君（25日）
壽永純昭君（26日）

＊配偶者誕生日
和田勝美君（なるみ夫人21日）
前島憲司君（まり子夫人23日）

＊結婚記念日
犬塚祥子君（27日）

＊入会記念日
前田賢一君（H12.6.27）

今日の例会（2022年６月21日）

「クラブ協議会」

担当：森住　等会長

次回の例会（2022年６月28日）

「一年を顧みて」

担当：森住　等会長

奉仕しよう　みんなの人生を豊かにするために

小島久美子君

事業所開設のお祝い有りがとうございます。

今日のお花

胡桃（森住　等会長）
プロテア（栗原良幸幹事）
柘榴（壽永純昭君）
紫陽花（滝澤　勇君）

例会「わが人生に悔いはなし」

担当：山口巖雄君

話をする時は原点に戻ることが大切。

「目は口ほどにものを言う」　経営する保育園でも職員に「子ども達の目を見なさい」と指導している。今日は皆さんが眠らずに私の話を聞いてくれているか、目を見て話しをします。

「言葉は心の遣い」　心にあることを表現する。人間関係では“ちゃん呼ばわり”できるかどうかが大切。“ちゃん呼ばわり”できる関係は裏切らない。厚木市長時代にも職員に対して意識して親しみやすい呼称で呼んでいた。

「声は人なり」　声の大きい人に悪い人はいない。大きな声で伝えることが大切。また、組織の長は、生きた情報をとってきて皆さんに披露する。そのヒントとチャンスはどこにでもある。仕入れた情報を自ら咀嚼し、適切なタイミングで披露すると良い。

「人生は20年周期でステージが変わる」　両親からは人生の基本を教わった。過去のことはこだわらない。完全主義者にならない心持ちが大切である。

20代までは、陸上に専念。箱根駅伝に1年生から連続出場。キャプテンを任された最終学年では悔しい思いも。

社会人となってから40歳までは、仕事や青年会議所活動に全力で向き合った。お陰で商売は絶好調。「一芸に達することは万芸に達すること」だと先輩から教わる。また、「40歳までは天命と思って頑張れ。40歳の踊り場で人生を振り返り、次の階段が見えたら全力で駆け上がれ。」とも教わり、40歳からは政治の道へ。

40歳から62歳までは政治家を、そして62歳からは福祉の世界に。82歳以降は、家内を大切にする時間にしたい。（照）

人生とは、「過去にこだわることをしない、現在に満足をしない、未来に向かって希望を持って進むこと」だと思う。皆様のご活躍を祈念いたします。

最後に、厚木の未来について。これからは物流革命の中で、幹線の自動化などインフラの整備が進み、交通の要所としてますます注目の地域になる。厚木の生き残りのためにも、ロータリアンとして、まちづくりに貢献していこう。一人より二人、二人より三人で、この地域のために団結していこう。

出席報告　＜会員 40 名、出席対象 37 名＞

5 月 31 日例会　　確定出席率 91.89％	6 月 7 日例会　　出席 32 名　欠席 6 名　出席率 86.49％
＜事後メイク＞ 西迫　哲君（6月1日／厚木中RC）	＜欠席＞ 髙橋　宏君・中和信治君・西迫　哲君・藤原純一君 米山尚登君